

## 放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年 3月 5日

事業所名:放課後等デイサービス イオ平和

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2	2	・人数によって、ホール以外の活動スペースを用意している。	・児童への意識づけが不十分。 ・運動活動時、場所が狭い。 ・事務所や静養室も活動によって活用する。 ・積極的に地域の施設の活用も検討する。
	2 職員の配置数は適切であるか	6	1	0	・児童に応じてマンツーマン対応ができるようにしている。	・児童が自主的に宿題や活動に取り組みめるような指導、声かけを進める。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	1	6	・職員対応の仕方を工夫することで、現状では問題なく過ごせている。	・階段があり、手すりが無い。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	1	・児童帰宅後等、児童の様子や活動内容の振り返りを行っている。 ・日々の様子を記録にまとめている。	・P、Dはできているが、C、Aへの取り組みが少ない。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0	・職員間での話し合いを行い、改善できる点に着手している。	・できる限り対応する方向だが、施設の拡張に関しては難しい。 ・引き続き改善できる点には積極的に着手するようにする。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	・HP掲載の他に、会報に添付したり、玄関付近に掲示する予定。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	4	3		・第三者評価は行ってない。
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	0	・研修で学んだことを、職場や委員会で伝達研修を行っている。	・コロナによる研修減もあるため、社内でテーマごとの研修を定期的に設けていく。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	・利用開始時は1カ月での個別支援計画書を作成し、様子に合わせてその後の計画書に反映させている。	・家庭相談や施設内相談等も含めて保護者のニーズをもっと取り入れる機会を増やせればいい。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	3	1		・共通理解が必要であるため、活用できるようにしたい。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	1	・全員で案を出し合い、まとめている。	・活動内容の他に、使用するものの準備や参加しやすい環境調整にも意識をより向ける必要がある。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2	0	・1か月ごとに日別の活動カレンダーを作成しており、内容が偏らないように工夫している。	・ひとりひとりがより積極的に活動案を出したり、児童の声を反映させていく。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	2	・時間がある時にしかできないことは、長期休暇等を利用している。	・細やかな設定はできていない。支援の充実が必要。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2	0	・個別活動、集団活動、自由活動の時間を確保し、実行している。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	・当日の朝のミーティング時に確認をしている。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	・その日の内に振り返りを行い、次の日からすぐ現場で活かせるよう、解決策の話し合いを行い、共有している。	・書面に残し、いつでも確認できるように工夫が必要。
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	0	・課題点やその日の出来事に関しては、振り返りの話題として話し合い、改善につなげている。	・的確な記録を付けるために、簡潔にまとめる必要がある。	
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	・6か月ごとのモニタリングと計画を見直している。		
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2	0		・行っているが、継続して質の向上に努めていく。	

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2	1		・管理者、児童発達管理責任者が参加している。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	1	1	・送迎時に様子等の情報を確認している。特に気になる事については、管理者が電話等で情報を得て周知している。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	3		・現在医療的ケアが必要な児童がいない。 ・エビベンを携帯している児童もいるため、継続してエビベンの扱い方を確認、練習する。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	2		・今後できればいいと思う。そうしたシステムづくりが必要。 ・情報提供はあるが、相互理解は不十分。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	2	0		・過去1名対応あり。今後も必要に応じて行っていく。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	2	・現在保護者の方を経由して、専門機関からの情報を提供していたっている。	・支援の充実を図るため、積極的に取り入れる。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	6		・コロナが落ち着いたら進めていければ思う。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	3	・管理者が参加している。	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	3	0	・保護者の方との連絡帳や電話でのやり取りはあるが、面談等の機会は少ない。	
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	4	・管理者が保護者の相談に乗っている。	・事業所からの情報提供が必要。 ・児童発達支援管理責任者が家庭及び来所してもらっての保護者への相談対応を行っていく。	
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1	0	・契約時及び変更があった時に口頭、資料を添付して説明している。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	3	0	・管理者を中心に、適時対応している。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	7		・コロナが落ち着いたら交流できる場を設けられれば良いのではないかと。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	1	・苦情は書類で残し、改善策を検討している。その後提供者に説明とその後の様子を伝えている。	・苦情につながる手前で対応策を検討し、実行していく。その気づきを日ごろから共有していく。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	・ブログや公報を定期的に掲載、発行をしている。	
	35 個人情報に十分注意しているか	7	0	0		
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	・指差し等言葉以外の意思表示によってその児童の気持ちを汲み取るうとすることもある。 ・送迎時に口頭での連絡の他に、必要に応じて電話でのやり取りも行っている。	・家庭相談や事業所内相談等も積極的に受け入れていく。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	6	・畑作り等活動によっては地域の方に協力してもらうことがある。 ・会社規模で地域の方を招待しての夏祭りを開催している。	
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1	0	・コロナ対応は周知しているが、防犯に関しては周知が不十分。 ・各マニュアルは策定済み。	・避難訓練等に応じて保護者の方への情報発信を行っていく。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	・火災、地震に関する避難訓練を行っている。	・取り組み回数を増やしていく。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	・社内に関連の委員会があり、研修を行った社員が伝達研修を都度行っている。	・外部での研修の他に、社内研修を積極的に行っていく。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	2	0	・契約時に説明している。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2	0	・全員が周知できるよう、台所に張り出している。 ・個々のアレルギーに合わせてのおやつ等の提供を行っている。	・医師からではなく、家族からの情報で対応している。 ・新しい情報があるたびに、更新していく。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0		・ヒヤリハットノートを作成し、都度情報の共有を図っている。